



新中PRIDE

新野中 学校だより2024年(令和6年)5月22日



(No.2)5月22日号
発行 学校長 岡田 栄司

沖縄に行ってきました

4月28日に行われた授業参観及びPTA総会、ご協力まことにありがとうございました。また先日は、2年生が修学旅行へ、そして1・3年生は遠足に行ってお参りました。2年生の修学旅行は久しぶりの沖縄でしたが、天気にも恵まれ、素晴らしい修学旅行になりました。

5月13日(月)平和学習

ひめゆりの塔、平和祈念資料館、沖縄平和祈念公園、クラシージュウ壕(ガマ)等の場所で、貴重な体験・研修をしてきました。生徒たちは熱心に学んでいました。

午後はお楽しみの美ら海水族館で巨大なマンタやジンバイザメはもちろんのこと、現在52歳にもなるというイルカのオキちゃんが登場するイルカショー等を楽しみました。



ひめゆりの塔での集合写真 バスガイドさんがいろいろな話を聞かせてくれました。



ジンバイザメのモニュメント前で記念撮影。天気にも恵まれ最高の一日になりました。



平和の礎(いしじ) クラシージュウ壕では現地ガイドさんからお話を聞きました



巨大なジンバイザメやマンタにびっくり。イルカショーも楽しかったです。また来たい!



お寿司・お肉・デザート...豪華な食事で大満足でした ビーチとイルミネーション

5月14日(火) 体験活動・美ら海水族館



午前中はバナナボートやジェットスキー・シュノーケリング等のマリンスポーツと、シーサーの色塗りやキャンドル作製等の文化体験に分かれて活動を行いました。



ホテルでは伝統的な沖縄舞踊とエイサーを鑑賞し、一緒に記念撮影もしてくれました。

5月15日(水) 首里城・国際通り散策

最終日も天気にも恵まれ、首里城の見学と国際通りでの班別研修を行いました。昼食も自由食でした。みんな「徳島では食べられないもの」を食べたようです。



1年生は野島断層・イングランドの丘、3年生はネスタリゾート神戸へ遠足に行きました



ホテルの前のプライベートビーチで撮影

こちらは首里城「守礼門」です

裏面もご覧ください♪

授業参観・PTA総会・学年部会(4月28日)



PTA新役員さんのご挨拶



2年生保健体育の授業



1年生学級活動の授業



3年生キャリア教育の授業



県中軟式野球春季リーグ戦
予選リーグを全勝で勝ち進み、見事中央大会に進出です。
雨で延期となり1回戦は25日に行われます。

修学旅行の思い出

私は高校2年生の時「髄膜炎」という病気にかかってしまい、修学旅行に行くことができませんでした。ですから中学2年生の時に九州へ行ったのが自分自身の最後の修学旅行になります。当時13歳ですから、実に43年前。坊主頭のかわいい中学生でした。

えらいもので、はっきりと覚えている記憶がいくつかあります。枕投げをしたいという私に「もう眠いから寝よう」と親友が言ったこと。そんなこと言うなど必死でみんなを起こして、その後きっちり廊下に座らされたこと。当時ALTなどいなかった頃、「行き先は観光地だから必ず外国の人がいるよ。話しかけてごらん。」と英語の先生に言われて、初めて外国の人に話しかけました。話した内容は驚くほどはっきりと覚えています。準備していた英語が通じて嬉しかったけど、相手が話してきたことはまったく理解できなかったこと。なのに、近くにいたお土産物店の店員さんから、「お兄ちゃんペラペラやなあ。かっこええなあ。」と言われて嬉しかったこと。思えばこれが英語の教員をめざす第一歩だったのかもしれない。当時、ふるさと牟岐町にはなかった「ファンタのレモン味」を見つけたやつがいて、最終日で小遣いを使い果たして買えなかった私は「一口ちょうだい。」と言って飲ませてもらったその味が衝撃的においしかった(ような気がした)こと……。

今でも、ふるさとの友達が集まると、毎回同じ話になります。一番の思い出は、担任の先生が夜遅くに、とっておきの話をしてくれて笑ったこと……。いつ集まっても同じ話になり、思い出し、笑います。



コバルトブルーの海

今回の修学旅行も、きっとこの仲間たちが将来、集ったときに話してくれるような修学旅行になったのではないかなと思います。ひめゆり資料館で見た資料や、壕のガイドさんの貴重なお話も思い出してほしいですが、仲間と歩いた国際通り、一緒に食べたバーベキュー、色とりどりの魚やコバルトブルーの海……。何を思い出してくれるでしょう。

今回の旅行は、初日の平和学習、二日間連泊した豪華なりゾートホテル、2日目のマリン・文化の楽しい体験、美ら海水族館、夜のエイサー体験。最終日の首里城に国際通り……。良くできた修学旅行プランだなあと私は思っています。しかし、3日間の旅行で私が一番嬉しかったことを思い出してみると、学校－高松空港間のバスの中であつたように思うのです。その理由を少し書かせてください。

初日、学校を出発したバスが香川県に入ったあたりから、担任が予定していた「クイズ大会」を始めたのです。私も教員になって長いですが、こんな早い段階でこんなことを始めた学級は初めてです。しかし、いろいろと考えられたクイズがとても良くできていて、そして必死で手を挙げる生徒たちと担任との掛け合いがあまりに面白く、私だけでなく添乗員さんやバスの運転手さんまで笑い始めました。この掛け合いは、最終日高松空港から新野中に向かうバスの中でも行われました。「旅行を盛り上げたい」と思う学年団の先生方の気持ちと、それに素直に乗っかり楽しむ生徒たちの人柄。これからもっともっと良いクラスになるだろうなあ。そしてこんな話を大人になってもするんだろうなあ、と思い本当に嬉しい気持ちになりました。

クイズ大会の後、バスの中で行った「解団式」で、「今回の旅行楽しかった人は拍手」という私の言葉に対して、大きな大きな拍手の音がバスの中で響き渡りました。こんな素敵な時間に同席できるのは、校長の役得です。申し訳ない。先生方、生徒のみなさん、保護者の方々にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。